

高等学校 令和5年度（2・3学年用）教総合 科目 課題研究

教科：総合 科目：課題研究 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～7組 3学年 1組～7組

教科担当者：

使用教科書：

教科 総合 の目標：

【知識及び技能】研究テーマ形成に必要な知識及び技能を身につけ、探究の意義や価値を理解すること。

【思考力、判断力、表現力等】社会との関わりから問いを見つけ、自分で課題を立て、情報を整理し、まとめ・表現すること。

【学びに向かう力、人間性等】互いの良さを生かしながら、よりよい社会を実現しようとする態度を養うこと。

科目 課題研究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会との関係の中で今後の自分の可能性や立場、役割を理解し、多様な生き方から自分に合った研究テーマを選択するのに必要な知識を身につける。	自分の研究テーマについて情報を整理、分析して視野を広げ、多様な見方や考え方を踏まえて自ら発信できる力を養う。	自らの思考や感情を律し、自分の研究テーマ形成に向けた成長のために進んで学ぼうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	A オリエンテーション 【知識及び技能】 自分に合った研究テーマを選択するために必要な基本事項を理解し、活用できること。 【思考力、判断力、表現力等】 研究テーマ選択に関する基本事項の学習活動を振り返り、今後の研究テーマ活動に向けての課題を考え、表現できること。 【学びに向かう力、人間性等】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとする態度を養う。	・指導事項 研究の進め方、図書活用・情報収集の方法、アンケート等の調査方法および注意事項 ・主な活動 研究テーマの決定、研究方法の選択、ゼミリーダーの選出	【知識・技能】 自分に合った研究テーマを選択するために必要な基本事項を理解し、活用できる技術が身につけている。 【思考・判断・表現】 研究テーマ選択に関する基本事項の学習活動を振り返り、今後の研究活動に向けての課題を考え、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとしている。	○	○	○	13
	B 調査研究 【知識及び技能】 身の回りの解決すべき社会問題や、課題について理解していること。 【思考力、判断力、表現力等】 課題を明確にしながら情報を整理、分析し、聴き手の立場に立つて工夫したプレゼンテーションができること。 【学びに向かう力、人間性等】 ゼミでの探究活動に積極的に取り組み、自ら学ぼうとする態度を養う。	・指導事項 社会問題について、プレゼンテーションの方法 ・主な活動 個人単位での調査、考察、発表準備 パワーポイント、ワードを活用したプレゼンテーション	【知識・技能】 研究テーマに合った研究方法を選択するために必要な基本事項を理解し、活用できる技術が身につけている。 【思考・判断・表現】 調査研究方法の選択に関する基本事項の学習活動を振り返り、今後の研究活動に向けての課題を考え、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとしている。	○	○	○	14
	C 中間発表 【知識及び技能】 研究の可能性を知り、文献や資料を活用して、研究領域についての理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】 研究の進め方を決めるための情報を整理して、必要なことを分析、表現できること。 【学びに向かう力、人間性等】 視野を広げて課題の特性から、根拠に基づいて研究を進める態度を養う。	・指導事項 適切な研究方法を選択すること ・主な活動 研究方法を検討し、進めながら振り返りをして、試行錯誤する活動、中間発表会、ポスター発表	【知識・技能】 仮説を検証するために必要な基本事項を理解し、活用できる技術が身につけている。 【思考・判断・表現】 研究仮説に関する基本事項の学習を振り返り、今後の研究活動に向けての課題を考え、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとしている。	○	○	○	6

後期	<p>D レポート作成</p> <p>【知識及び技能】 参考文献を活用して、専門分野についての理解を深めていること</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 研究記録に基づいて、他者に伝わる表現を適切に用いて言語化し、述べていること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 客観的・科学的考察をするために、常に他の可能性を考え、十分な根拠を探そうとする</p>	<p>・指導事項 専門図書等を活用して、研究に必要なことを学ぶ 必要事項を不足なくまとめ、段落のある文章をわかりやすく書くこと 主観的な感想文にならないよう、分析や考察、事実について整理させる</p> <p>・主な活動 研究記録の振り返り、参考文献の整理、研究レポートの執筆</p>	<p>【知識・技能】 調査結果を考察するために必要な基本事項を理解し、活用できる技術が身についている。</p> <p>【思考・判断・表現】 研究記録をもとに研究活動を振り返り、考察・言語化し、今後の研究活動に向けての課題を考え、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとしている。</p>	○	○	○	16
	<p>E 研究発表</p> <p>【知識及び技能】 中間発表の質疑やゼミ教員の助言を参考に、必要な研究の軌道修正や改善をすること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 事実と解釈・判断について、客観的・科学的に考察し、飛躍や跳躍がなく、主観的でないこと。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 研究の意義について自ら考え、探究活動で感じ取ったことを意欲的に自己の価値観形成に生かそうとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 わかりやすいプレゼン、研究の意義と残された課題について、整理すること。</p> <p>・主な活動 課題研究発表会、ゼミ内発表会</p>	<p>【知識・技能】 調査結果を考察するために必要な基本事項を理解し、活用できる技術が身についている。</p> <p>【思考・判断・表現】 研究記録をもとに研究活動を振り返り、考察・言語化し、今後の研究活動に向けての課題を考え、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとしている。</p>	○	○	○	16